

高規格堤防の整備を国に要望し、小台防災公園の整備を検討する。

②国及び都との協議で、事業者による一体的な活用等の検討を行う等、水防・災害対策の課題解決に努め、江南地域の安全・安心につなげる。

校舎建て替えの優先順位は

【問】令和元年第4回定例会で老朽化が進む宮城小学校等の早期建て替えを要望し、「宮城・小台地域の学校は優先度が高い」と認識している。令和2年度までに学校施設更新計画で建て替えの優先順位等を示す。」との



回答だったが現状を伺う。

【学校運営】宮城小学校は荒川の決壊時に避難できる階数が3階に限られることから優先度が高い。足立区版長寿命型改修計画では、令和10年度までに建て替えの完了を予定している。

日本共産党足立区議団

コロナ危機のもと、税金はいのち、くらし最優先に

日本共産党 浅子 けい子 議員



施策の優先度を見直すべき

【問】コロナ禍では、いのちとくらしを最優先に、保険と福祉分野への手厚い支援等の予算編成が第一である。区長は「歳出面の中心は何と言っても新型コロナ」と言うが、予算案に新たなコロナ対策は全くない。高齢者事業の見直しと再構築と称して生きがい奨励金を廃止する等の姿勢が問われる。施策の優先度を見直す考えはないか。

【政策経営】当初予算では新型コロナ対策経費約47億円を計上している。感染状況等を考慮しつつ、議会要望等に基づき、優先順位をつけて見直しており、再度見直す考えはない。令和4年度以降も施策の優先度を慎重に見極め、事業を実施していく。

等、柔軟に対応している。

実態に即した事業者支援を

【問】区内事業者は例外なく深刻な状況になっている。「あだち30買物券」以外の新たな事業者支援は販路拡大支援等で実態とかけ離れている。度重なる緊急事態宣言で営業が立ち行かなくなる等の中小事業者に、どうして的確な支援策となるのか。

【産業経済】新たな販路拡大等は、将来を見据えた事業者への重要な支援策と考える。小規模事業者経営改善補助金アンケートの「令和2年度以降新たに実施、または実施しようと考えていること」で、販路等の新規開拓と答えた事業者割合は、2月15日現在最多である。さらなる支援策は金融機関との意見交換等を定期的に実施し、検討する。



介護保険料の値上げを抑えよ

【問】①第8期介護保険事業計画の最終報告で介護保険料は月額180円の値上げになると報告された。値上げを抑えるため、国の公費負担を25%として、調整交付金のさらなる上乗せを国に強く求めるべきかどうか。

②これ以上は値上げすべきではない。第1号被保険者の値上げは3年間で11億円、1年で約3億円あれば抑えることができる。一般財源から繰り入れしてでも抑えるべきかどうか。

【福祉】①これまでも、調整交付金は別枠化すること等を要望している。引き続き、要望する。

地域住民の声を充分取り入れた区民が望む都市建設を！

日本共産党 西の原 えみ子 議員



これが税金投入した再開発ビル

【問】①千住一丁目再開発ビルが完成したが、わが党は繰り返し大手デベロッパーのための事業で公共の福祉に寄与するとは言えないと指摘してきた。住民要望でできた保育所と多目的室は総床面積のわずか1%であり、40億円も税金を投入すべきではない。公共施設施設の位置づけとした400㎡の空地は本当に区民の広場として活用されるのか。

②事業者が地域防災の役割を担うことも都市開発諸制度活用方針に定めるよう働きかけるべきではないか。

【都市建設】①空地はマンション管理規約で管理組合理事会の承認を得た上で町会のイベント等に使用可能と定められている。

②活用方針では、無電柱化、災害時の帰宅困難者や水害時の避難対策に積極的に取り組むとしている。今後の再開発事業等で

②保険料を据え置いたために法定負担割合を超えて一般財源から繰り入れることは考えていない。

も、地域防災の役割を果たすよう事業者と調整していく。

地域の要望を最大取り入れよ

【問】区は、「旧本木東小学校跡地活用は避難所機能を有する特別養護老人ホームとする。併せて、公園代替地とする」として。避難所機能も切実な住民の要望だが、集会機能を備えた多目的室等、地域の要望を最大限取り入れるべきではないか。

【資産管理】集会機能を備えた多目的室等を明確に公募条件に付する予定はないが、社会貢献による提案を公募条件に付する予定である。

足立区議会立憲民主党

新型コロナ、生活困窮から

区民を守る対策強化を！



立憲民主党 おぐら 修平 議員

【問】コロナ禍の生活困窮相談

の中、多くの方が述べていたのが「行政に相談に行くのはハ

ドルが高い」とのことであった。厚生労働省ホームページには「生活保護の申請は国民の権利です。生活保護を必要とする可能性はどなたにもあるものですので、ためらわずにご相談ください。」と掲載されている。区ホームページや広報にも同様の内容を掲載するほか、ポスターを作成し、駅等に掲示する等、早い段階で福祉事務所への相談につなげるよう、周知徹底すべきではないか。

【足立福祉】厚生労働省のホームページ等を参考に、区ホームページを更新し、周知する。ポスター作成は現在考えていないが、他自治体の状況を確認する。

【問】介護施設の利用者や、外出が難しい高齢者の新型コロナウィルスワクチン接種では、近

足立区議会改革を全力で推し進める会

みんなにやさしい・誰にでもやさしい街・足立区を

議会改革推進

長谷川 たかこ 議員



新たな足立を築く

【問】多様な人が集まる都市部という地の利からも、少数派の特性を持った人が暮らしやすい、誰からも選ばれる区を全力で構築すべきと考えるがどうか。

【区長】障がいを持つ方、LGBTの方等、様々な背景を持つ方々の困難を少しでも解消するため、議員の提案や、様々な団体のヒアリングの結果から、改善するものは早急に改善し、様々な特性を持った方でも暮らし

隣医療機関や介護施設での接種や、接種会場への移動手段の確保等を検討すべきかどうか。

【ワクチン】訪問診療を受けている患者はかかりつけ医師、入所中の方は施設に配置されている医師又は接種協力医療機関等による接種を想定している。

また、外出可能な場合、区内小・中学校を中心に集団接種も実施予定で、近くの施設で接種できる準備を進めている。個別接種開始後は近隣の医療機関等で接種できる予定である。



しやすい区を築くために努める。寄り添う視点や、教育を通じて、思いやりを持って接することができる子どもたちを育てることが、この等が重要と考える。様々な施策を複合的、重層的に展開する事で、大勢の方に選択される区を作っていく。

【問】①子育てガイドブックに色覚の多様性の説明を盛り込むよう強く要望するがどうか。

②小・中学校で色覚検査募集プ